

平成26年度版

熊 本 県 税 務 統 計 書

熊 本 県 税 務 課

は し が き

平成26年度の県税収入は、最終予算額を18億5百万円上回る1,428億1千7百万円を確保することができました。

前年度決算額との比較でも、50億7千6百万円(3.7%)の増で、4年連続の増収となりました。

前年度との比較を税目別に見ますと、賃金ベースアップ等による個人所得の増加及び企業業績好転に伴う配当割の増加により、個人県民税が約11億円の増収となったほか、景気回復による法人税割の増加及び企業業績の好転により法人県民税・事業税は約40億円の増収となりました。

一方、税率の変更及びエコカー減税の減税割合の拡充により自動車取得税は約10億9千2百万円の減収、また、ディーゼル車の減少に伴う軽油需要の減少により軽油引取税は約4億7千7百万円の減収となりました。

また、調定額に対する収入率は97.3%で、前年度を0.5ポイント上回り、滞納繰越額も個人県民税徴収向上対策などの取組みにより前年度の40億2千万円から34億8千万円へ約5億4千万円減少しました。

熊本県では、現在、新4ヵ年戦略に基づき、「県民一人ひとりが幸せを実感し、住み慣れた地域で夢を持ち誇りに満ちた暮らしが送れる熊本」の実現をめざし、様々な取組みを展開しています。

県税収入はこれらの取組みを支える貴重な財源であり、今後とも公平・公正で納税者から信頼される税務行政を推進し、県税収入の確保に努めてまいります。

この熊本県税務統計書は、平成26年度における県税の賦課徴収実績を中心に編集したものであり、県税についての総合的な資料としてご活用いただければ幸いです。

平成28年2月

熊本県総務部市町村・税務局税務課長

齊藤 浩幸